ポスター発表

2025年11月1日(土) 13:00 ~ 13:50 | 会場(金森産業ホール)
[P1] ポスター発表 #1

[P1-34] 救急医療適正利用のための救急需要の把握と空間分析

*宮澤 一生[1]、薄井 智貴[1]、枝光 駿寿[1] (1. 人間環境大学)

キーワード：救急業務、自治体、空間分析

近年、愛知県岡崎市における救急出動件数は大幅に増加しており、10年前と比較しておおよそ1.5倍に達している。この背景には、市内の高齢化の進行に伴う医療・介護ニーズの増大があると考えられるが、一方で、実際には軽症であるにもかかわらず救急車を要請する、いわゆる「不適正利用」とも言えるケースも目立ってきており、救急医療体制に対する負担が懸念されている。こうした状況を踏まえ、本稿では岡崎市における過去5年間の救急搬送データに着目し、傷病の程度別および緊急度別の搬送状況を分析した。その結果、軽症事例が全体の一定割合を占めるとともに、地域ごとに救急需要の偏在が見られることが明らかとなった。さらに、軽症搬送の発生傾向や時間帯・地域との関連性を検討することで、救急車の適正利用に向けた課題や、今後の対策に資する知見を得るとともに、地域に即した救急体制のあり方や住民への啓発の必要性についても検討を行った。

©一般社団法人地理情報システム学会